

PRESS RELEASE

2020年2月5日

長谷工グループ 三井物産グループとの海外共同事業 米国で賃貸住宅開発事業に参画

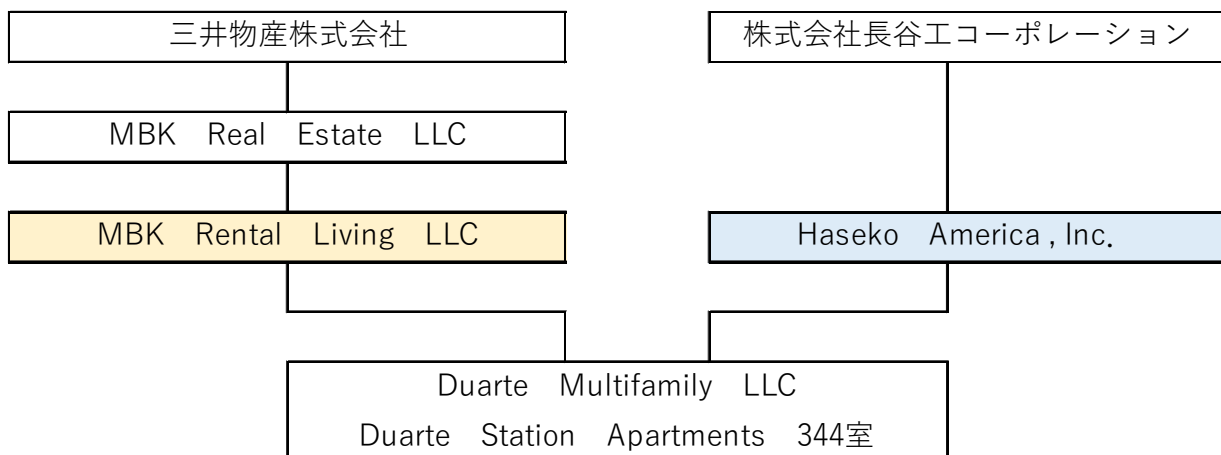
株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：辻 範明）の米国100%子会社である Haseko America Inc.（以下、HAI）は、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：安永 竜夫）の米国100%子会社である MBK Rental Living LLC（MBK Real Estate LLC の賃貸住宅開発子会社）と、カリフォルニア州ロサンゼルス郡デュアルテ市の賃貸住宅（Duarte Station Apartments、以下、本物件）の開発事業に関する共同事業協定書を2019年12月23日に締結し、開発用SPCである Duarte Multifamily LLCに出資しました。

本物件は、交通利便性の高い場所でありながら、西・北は閑静な住宅に面しており、近郊には大型スーパーや家電量販店が揃う生活利便性に優れています。また、本物件エリアの住宅価格は高値で推移していることもあり、今後も安定した賃貸需要が期待されております。

長谷工グループは、1973年のアメリカ合衆国ハワイ州進出を皮切りに米国カリフォルニア・ニューヨーク等で不動産事業を展開、中高層コンドミニアム・オフィス・ホテル・商業施設の開発を行い、1999年以降は、ハワイ州エヴァ地区でのプロジェクトにおいて実需向け住宅開発を行ってまいりました。2018年にこの約4,000戸に及ぶ実需向け住宅開発が完了し、現在進めているリゾート開発を残すのみとなったことから、HAIでのノウハウを更に高めることを目的に、2019年3月に米国西海岸において三井物産グループが手掛けるシニア住宅事業に参画しており、今般、賃貸住宅開発事業に参画することと致しました。

長谷工グループは、市場の透明性が高く堅調な賃貸需要が見込める北米で賃貸住宅開発事業に参画することで、海外事業の収益基盤構築と北米での開発事業の知見拡大とネットワーク構築を目指してまいります。

【投資イメージ図】



【 本物件の計画概要 】

プロジェクト名：Duarte Station Apartments
所在地：カリフォルニア州ロサンゼルス郡デュアルテ市
敷地面積：約 4.34 エーカー (17,563 m²)
構造規模：住宅/木造 5 階建て、駐車場/RC 造 5.5 階建て
総室数：344 室
賃床面積：24,068 m²
竣工予定：2023 年

【 完成予想図 】



※計画概要及び完成予想図は現時点の計画であり変更の可能性がございます。

【 立地 】

Downtown Los Angeles まで車で 30 分、周辺都市の Pasadena まで同 15 分の好立地。LA 近郊の主要都市及び住宅地を結ぶ Gold Line が通る Duarte/City of Hope 駅に隣接する賃貸住宅開発案件。近接地には南加州において最先端ガン治療の病院兼研究施設として著名な City of Hope があり、同施設の拡張計画もあるなど雇用拡大が見込まれる地域。



【各会社概要】

Haseko America, Inc.

- ・ 事業内容：住宅・リゾート開発
- ・ 株 主：株式会社長谷工コーポレーション 100%
- ・ 事業開始：2001年 ※長谷工グループは1973年より別会社にてハワイ州へ進出
- ・ 従業員数：約50名（連結）
- ・ 展開地域：ハワイ

MBK Real Estate LLC

- ・ 事業内容：シニア事業、住宅事業、物流事業を統括
- ・ 株 主：三井物産株式会社 100%
- ・ 事業開始：1990年
- ・ 従業員数：約2,200名（連結）
- ・ 展開地域：米国西部

MBK Rental Living LLC

- ・ 事業内容：賃貸住宅の開発
- ・ 株 主：MBK Real Estate LLC100%
- ・ 事業開始：2015年 ※ 同社設立年。2012年より賃貸住宅事業を開始。
- ・ 従業員数：約15名（連結）
- ・ 展開地域：米国カリフォルニア州

以上